

coffee time

職人町
職人町には大工町、石切町、塗師(ぬし)町、樋町、鍛冶町、紺屋町、大鋸町、研屋町、金屋町、細工町、檜物師町、畳町、瓦町などがある。



小山城址

⑩小山城(祇園城)址
思川左岸の崖上の複郭式平城。南北朝末期、小山義政の乱(康暦2年 1380~永徳2年 1382)の時には鷲城とともに、その存在が確認できる。中世小山氏の居城として重要な役割を果たし、戦国時代末期には後北条氏や結城氏などの支配を受けた。江戸時代には徳川家康の重臣、本多正純が3万3000石(後、約7万石)で城主となった。正純は入封と同時に寺社の移転などを行い最終的な城の大改修をする。正純は元和5年(1619)に宇都宮城に転封となり、小山城は廃城となっている。現在、その一部が城山公園になっている。

⑧小山判官跡(場所は推定)
「小山はいたってよい宿場である。西の方に小山判官朝政(鎌倉時代の人、藤原秀衡の子孫)の城址がある。東西五丁、南北四丁、城全体が城壁を以って囲まれ、総堀・土手・井戸など残っている。土手には松や杉の原木があり、絶壁をなして高く屏風のようにそびだち、総堀は深さ一丈余り、幅五、六尺あるということである。』『西遊草』清河八郎

⑪珠景の森跡
日光駅程見聞雑記によると「寺の奥に珠景の森といふ所あり。昔の堀の跡ありて、夫より直に城跡へ続くなり」

⑨栃木の渡し
栃木道を1.5km行くと満願寺がある。ここには小山氏初代政光の逆修塔があり、門前の東には見事な朝日松が繁っており、樹齢700年以上といわれている。



coffee time

力石
神社や寺院の境内に奉納された、大きな川原石をみかけることがある。楕円形の担ぎやすい形状のものが多く、中央に「奉納〇〇貫(ヅ)目」の文字が刻まれ、神仏への奉納物であることと、重量を記しているのが通例である。また、村名、人名さらには若者組場合により紀年銘、奉納対象の社名などが刻まれている。

coffee time

商人町
肴屋(魚町、魚屋町)、米町(穀町、石町)、塩町(塩谷町)、油屋町、茶町、八百屋町(青物町)、紙屋町(紙町)、呉服町、瀬戸物町、材木町、(木町)、博労町(馬喰町)、など、交通関係では伝馬町、旅籠屋町連雀町(連尺町)などがある。



興法寺

⑥興法寺(こうぼうじ)
嘉祥2年(849)の創建という古刹。小山城主だった本田正純から9石、三代將軍徳川家光からも同じように寺領を与えられた寺です。小山氏代々の祈願所として城内にあったが、正純の城改修のさい、現在地に移転された。城南の持宝寺、城北の興法寺と対していた寺。

本尊は阿彌陀三尊像。境内にある地藏尊の左脇には戊申戦争時の弾痕といわれるくぼみがある。ほかに何多数の文化財が残されている。本堂は何度も焼失し、現在のものは明治18年(1885)に再建したもの。境内に十三層塔があり、かつて東京の浅草寺境内にあったが、古河市須藤家の庭に移され、さらに平成2年(1990)に興法寺に移された。

⑫天翁院(てんのういん)
本尊は釈迦如来。鎌倉時代、小山氏初代の小山政光が北山(現在の中久喜)に祇園山万年寺として創建したのが始まりと伝えられる。現在の寺は南側に本田正純の城改修により現在地に移転したと考えられる。境内には小山氏の墓がある。



興法寺

43 小山宿 ~ 新田宿
栃木県小山市
小山宿 ~ 喜沢東
(歩行距離 1928m 23分)
歩く地図でたどる日光街道
<http://nikko-kaido.jp/>
JZE00512@nifty.ne.jp

⑭日光道中跡
花垣郵便局から小平産業まで30mほど西側に日光道中があったが、現在は失われている。

⑬しょうゆ発祥の地
「奥州街道第一踏切」の50mほど手前に、「創業嘉永年間 海産物問屋 八百忠」という立派な看板を掲げた蔵造りの店がある。この建物の前に「旧小山宿跡 日光-江戸」という碑が建っていて、「醤油漬発祥の地」とも書かれている。「八百忠」は江戸時代に八百屋として創業した創業150年を超える漬物屋さん。古くから近在で作られる野菜の醤油漬を作っていたといい、現在も「下野ふるさと漬」などを販売している。

⑦宝性院(ほうしょういん)
創建年代は宝永年間(1704~11)と伝えられる。かつては日光街道沿いにあった。「門前に俱利伽羅不動の石像あり」(日光道中略記)という山門に向かって左側に、文政3年(1820)の俱利伽羅(くりから)不動尊がある。乙女河岸の石工の作品として貴重なもの。

⑤小山宿北の入口
このあたり稲葉郷で小山宿北の入口

④愛宕神社
拝殿前の狛犬は天明5年(1785)の奉納で、現時点で市内で確認されている最古のもの。境内には江戸時代、この地の領主であった遠山閑翠(三郎右衛門)の碑もある。

②元須賀神社
須賀神社が現在地へ移転する前に祀られていた場所。江戸時代には牛頭天王社・元祇園社・本祇園社などと呼ばれていた。

①徳川家康の陣
光照寺の北東、J.Rの線路際に、関ヶ原合戦の直前、会津攻めに向かう徳川家康が陣を置いた。

③泪橋
「城山の入口に乱橋と云所あり」(日光駅程見聞雑記)ここから城が破られた。「涙橋」(日光道中略記)と記している。

④愛宕神社
元須賀神社

⑤小山宿北の入口
このあたり稲葉郷で小山宿北の入口

⑥興法寺
日光道中跡

⑦宝性院
日光道中跡

⑧小山判官跡
日光道中跡

⑨栃木の渡し
日光道中跡

⑩小山城(祇園城)址
日光道中跡

⑪珠景の森跡
日光道中跡

⑫天翁院
日光道中跡

⑬しょうゆ発祥の地
日光道中跡

⑭日光道中跡
日光道中跡

⑮病院入口
日光道中跡

⑯警察署前
日光道中跡

⑰新田宿
日光道中跡

⑱宇都宮
日光道中跡

⑲日光
日光道中跡

⑳日光道中跡
日光道中跡

㉑日光道中跡
日光道中跡

㉒日光道中跡
日光道中跡

㉓日光道中跡
日光道中跡

㉔日光道中跡
日光道中跡

㉕日光道中跡
日光道中跡

㉖日光道中跡
日光道中跡

㉗日光道中跡
日光道中跡

㉘日光道中跡
日光道中跡

㉙日光道中跡
日光道中跡

㉚日光道中跡
日光道中跡

㉛日光道中跡
日光道中跡

㉜日光道中跡
日光道中跡

㉝日光道中跡
日光道中跡

㉞日光道中跡
日光道中跡

㉟日光道中跡
日光道中跡

㊱日光道中跡
日光道中跡

㊲日光道中跡
日光道中跡

㊳日光道中跡
日光道中跡

㊴日光道中跡
日光道中跡

㊵日光道中跡
日光道中跡

㊶日光道中跡
日光道中跡

㊷日光道中跡
日光道中跡

㊸日光道中跡
日光道中跡

㊹日光道中跡
日光道中跡

㊺日光道中跡
日光道中跡

㊻日光道中跡
日光道中跡

㊼日光道中跡
日光道中跡

㊽日光道中跡
日光道中跡

㊾日光道中跡
日光道中跡

㊿日光道中跡
日光道中跡